

番号	6
事業名	第 3 子以降学校給食無償化事業費【新規】
予算額（主な支出）	33,788 千円（補助金 27,678 千円）
特定財源	
事業の概要	<p>多子世帯の保護者は経済的な負担も多く、第 3 子以降の児童生徒に係る学校給食の無償化を実施することで、安心して子育てができる環境の充実と子育て支援を図る。</p> <p>なお、第 3 子以降学校給食無償化事業の実施に伴い、実際に食材調達を行う給食会計に対して、市が無償化分の金額を支出する。</p> <p>現在、松阪市では幼稚園及び子ども園に通う第 3 子以降の子どもの保育料が無料、または副食費が免除になるワンモアベビー支援を行っている。その政策を切れ目なく行う為、小中学校についても、学校給食費を無償とする。</p> <p>※令和 6 年度予算は 7 カ月 予定人数 800 人×給食費×7 カ月=2,767 万 8 千円 ※年度通年では 11 カ月 予定人数 800 人×給食費×11 カ月=4,349 万 4 千円 給食費は、現行 4,400 円から 4,800 円 幼・小低学年：4,400 円、小高学年：4,500 円、中学：4,800 円</p>
事業の背景など	<p>令和 4 年から継続する物価高騰の影響で子育て世帯における保護者負担は増大している。学校給食においても食材価格が高騰し、現在保護者負担となっている学校給食費においても大きな影響があり、市としては、物価上昇相当（学校給食費の 5 % 相当分／1 人当り）を給食会計に支援している状況である。</p>
目的・効果など	<p>第 3 子以降の児童生徒に係る学校給食の無償化を実施することで、多子世帯の経済的な負担軽減に繋がる。</p> <p>また、安心して子育てができる環境の充実と子育て支援を図る。</p>
事業スケジュール	<p>R6.4～5 月 制度周知及び申請</p> <p>R6.6～8 月 判定及び認定</p> <p>R6.9 月～ 9 月分（引落分）から第 3 子学校給食無償支援開始（予定）</p>
添付資料	なし
備考	なし
担当課	教育委員会事務局 給食管理課 電話 61-1155